

食パンのカビの生え方 パート2

玉名市立梅林小学校 3年 山下 妃菜

1 研究の理由

前回は、台所で3つの実験をしました。そこで今回は、場所やじょうけんを変えて調べてみたいと思っ
て、この研究をすることにしました。また、前回パンを手でさわった実験がとてもおもしろかったのも、
この研究をすることにした理由の一つです。

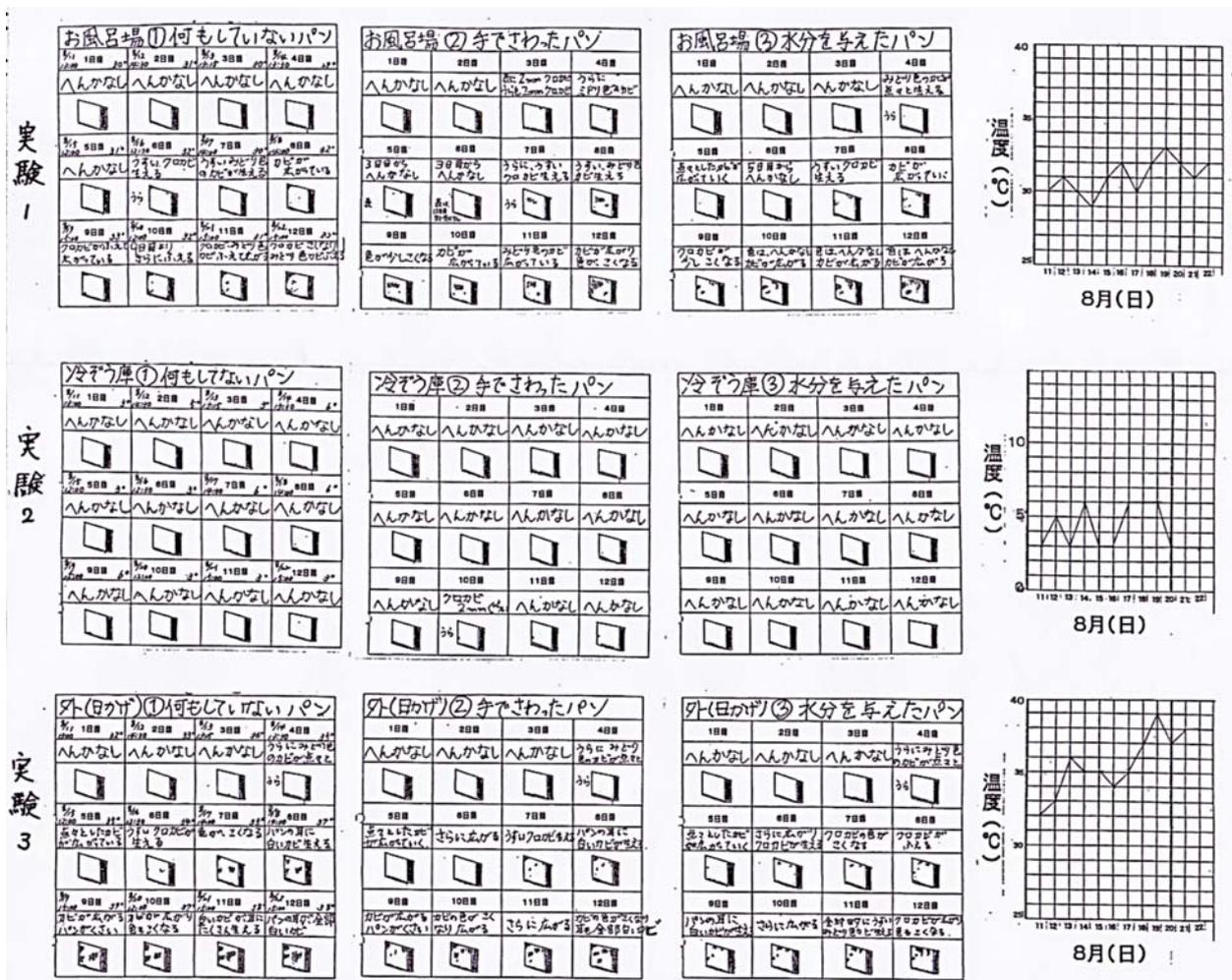
2 研究の方法

(1) パン ①何もしていない ②手で触った ③水分を与えた) をそれぞれ三つの場所に置く。

三つの場所 (実験1 お風呂場、実験2 冷蔵庫、実験3 外の日かげ)

(2) パンの様子を記録し、その時の温度も計る (8月11日~8月22日)

3 研究の結果



4 研究のまとめ

- ②手でさわったパンは、うらからカビが生え、①③より早く生え、はん位も広がったです。
- 前回のような濃いカビの色は出ず、色がうすくて、はんだんしにくいカビでした。
- 実験1と3で、パンの耳から白い毛のようなカビが生えていました。初めて見るカビでした。
- じょうけんを変えて調べてみたが、前回と同じ容器でやっていたらどうだったのだろうとか、日かげでなく日なただったらどうだったのだろう、と考えてしまいました。白いカビのことを知りたくなったので、来年の研究につなげていきたいです。